



令和8年度 伊仙中学校 Ground Design

学校教育目標

よく学び 共によりよく生き
自立できる生徒の育成

【法令・施策等】

- 日本国憲法
- 教育基本法等の関係法規
- 学習指導要領
- 生徒指導提要
- 町・地区・県・国の教育行政重点施策

【経営の基本方針】

- 公教育の責務
- 人権尊重の理念
- キャリア教育の視点
- 豊かな教育環境
- 家庭・地域との協働

校訓「前進」

目指す教師

- 1 理解し寄り添う
- 2 教科免許状のプライド
- 3 チーム伊仙中学校(綿密な計画と共通理解)
- 4 地域文化や自然を体感

目指す生徒

- 1 将来の目標が明確
- 2 他者を思いやる
- 3 心身共に健康
- 4 地域の一員となる

目指す学校

- 1 安心して楽しく過ごせる
- 2 笑顔があふれ温もりがある
- 3 活気があり希望に満ちる
- 4 地域・家庭と支え合う

【地域とのつながり】

- 学校運営協議会
- ・ 学校への協力・助言等
- 地域行事への参加
- ・ 町民体育祭等への協力・参加
- 体験学習
- ・ 地域での有意義な体験活動

【家庭とのつながり】

- 生活習慣の確立
- ・ 早寝早起き朝ご飯
 - ・ 家庭学習の充実
 - ・ 読書時間の確保
- P T A 活動
- ・ 各専門部の行事の充実



重点課題と具体策

「人間力」の育成

可能性への挑戦

- (1) 生徒の自治的・主体的活動の推進(生徒会活動・リーダー育成)
- (2) 積極的な生徒指導の推進(自己肯定感の向上, いじめ・不登校の未然防止・早期発見・解消)
- (3) 人権同和教育の充実(人権や生命尊重を基盤とした教育活動)
- (4) 道徳教育の充実(「考え 議論する」道徳の授業)
- (5) 特別支援教育の充実(インクルーシブ教育の推進)

「確かな学力」の育成

「学習者主体の授業」

- (1) 基礎的事項の定着の徹底と活用力の育成(見通しと振り返り, 主体的・対話的で深い学びの推進, 演習問題の活用, タブレットの有効活用)
- (2) 個に応じた指導と学習環境の充実(補充・発展課題の提示, 英検漢検・数検・コンクール応募, 読書指導, 掲示物の工夫)
- (3) 家庭学習…量と質を上げる

体力の向上と健康教育の充実

心と体の健康

- (1) 教科体育を中心とした体力・気力の向上
- (2) 健康の保持増進に努める生徒の育成
- (3) 自己管理能力の育成(すこやかチェック, ストレスマネジメント)
- (4) 危機回避能力の育成を目指した安全指導の推進
- (5) 健康教室(薬物・性・SOS発信), 安全教室(交通), 避難訓練(火災・地震等)の充実と食育の推進

家庭・地域との連携

信頼される学校づくり

- (1) 家庭との連携(教育相談や学校面談の効果的な実施)
- (2) PTA 活動の焦点化(安全確保とSNS対策の連携強化)
- (3) 地域行事への積極的な参加
- (4) 地域人材を活用した課題解決(学校運営協議会の充実)
- (5) 積極的な広報の推進と学校評価の改善
- (6) 服務規律の厳正確保と業務改善の推進(法令遵守と不祥事根絶, 業務の精選と適正化)

建学の精神 「人生の最も苦しい、いやな、つらい損な場面を、真っ先に微笑みを持って担当せよ」